

市政に 対する 一般質問

〓〓4名の議員が質問〓〓

6月定例会の一般質問は、6月16日に行われました。
質問の要旨は次のとおりです。

松野 久郎 公立刈田総合病院の運営状況について

佐藤 龍彦 学校給食費の無償化(補助)について

大森 貴之 マイナンバーカード交付率向上について

菊地 忠久 本市の観光について



公立刈田総合病院の運営状況 について

松野 久郎



〔質問〕 新生公立刈田総合病院として運営が開始され2カ月半となる。現在の運営状況について伺う。

〔答弁〕 〔市長〕2カ月を経過した状況について、入院患者数、医業収益ともに前年同月と比較し、増加、増額となっている。また、救急外来、救急車における搬送受け入れ実績も前年同月と比較し大幅に伸びている状況である。

〔質問〕 「地域医療を考える会」から小児科の継続と医師確保を求める要望書が出ているが、今後の対応について伺う。

〔答弁〕 〔市長〕指定管理者から、小児科医師は退職されるが、常勤医師の採用を強化しており、現在、複数の応募があり、早急に採用を進めるとの報告を受けている。市としても早急な医師の採用を働きかけている。

〔質問〕 神経内科医師の退職後の対応について伺う。

〔答弁〕 〔市長〕患者が希望すれば、「総合診療科」での診察を継続する旨、指定管理者から聞いている。市としても新たな医師の採用について検討するよう働きかけていく。

〔質問〕 スタートからの各診療科を踏まえ、今後、さらに充実する診療科や新たな診療科の予定はあるのか伺う。

〔答弁〕 〔市長〕指定管理者からは、7月から整形外科の手術を再開する予定であること、婦人科医師の採用が決定しており、7月から週2日程度外来を再開できる見込みであると報告を受けている。

〔質問〕 現在の空き病床についての構想を伺う。

〔答弁〕 〔市長〕みやぎ県南中核病院との連携プランにより、入院ベッドとしては使用できないが、今後、地域ニーズや住民サービスを最適化できるよう、多方面から検討していく。

◎ 少子高齢化社会と人口減少問題について

〔質問〕 市長の認識と今後の対応策について伺う。

〔答弁〕 〔市長〕総合計画に掲げた各種施策を着実に実行し、人口減少・少子高齢化の中であっても持続可能なまちであり続けるため、さまざまな施策を総合的、戦略的に講じていく。